

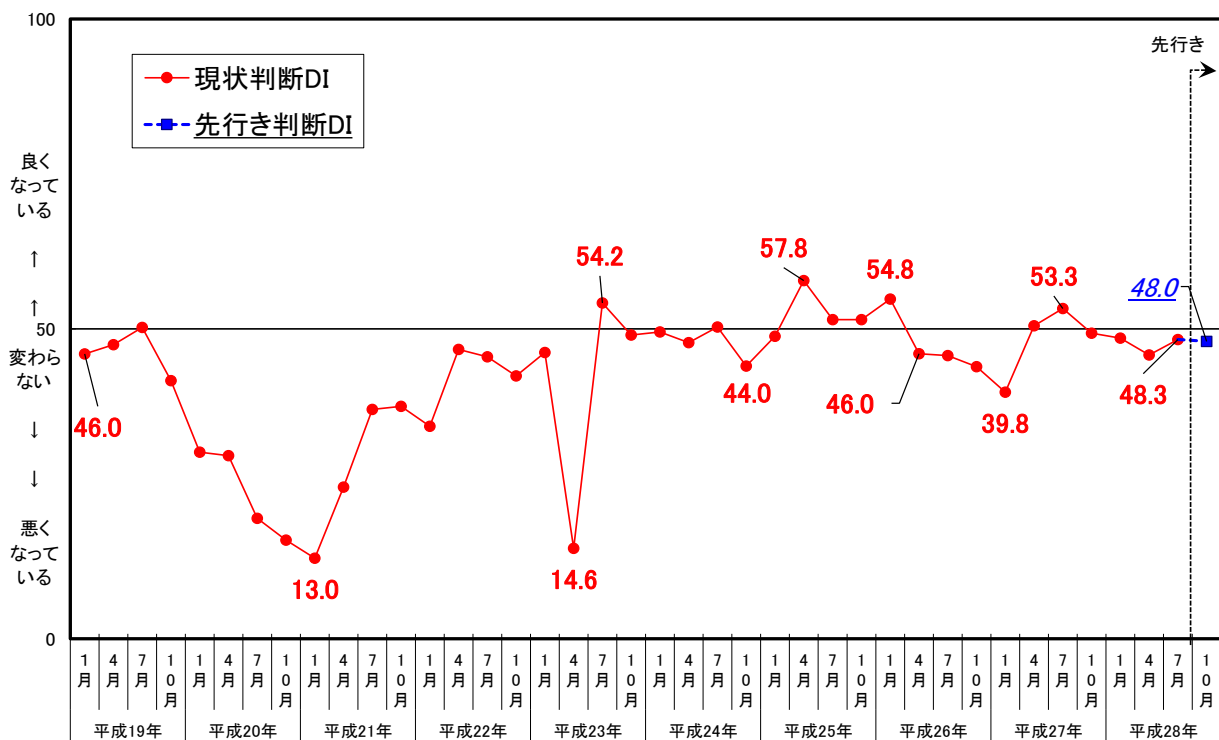
# 青森県景気ウォッチャー調査 (平成28年7月期)

調査期間 平成28年7月1日～7月13日 回答率100%

## 概況

7月期の景気の現状判断DIは、前期比2.5ポイント増加の48.3と、4期連続で横ばいを示す50を下回った。  
先行き判断DIは、現状判断DIとほぼ同水準の48.0となった。

## 景気現状判断DIの推移・今後の先行き判断DI



平成28年8月

青森県企画政策部統計分析課

# 青森県景気ウォッチャー調査について

## 1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

### (1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

### 7 ○地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
		100	75	18	7

### ○分野別の業種・職種

家計関連	小売	コンビニ、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業
	飲食	一般飲食店、レストラン、スナック
	サービス	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、美容院、パチンコ、競輪場、ガソリンスタンド
	住宅	設計事務所、住宅建設販売
企業関連	食料品製造、飲料品製造、紙・パルプ製造、電気機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン	
雇用関連	人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌	

### (2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
  - ② 3カ月後の景気の先行き判断とその理由
- 参考1 景気の現状判断  
参考2 その他自由意見

### (3) 調査期日等

四半期に一度（1月、4月、7月、10月）実施し、翌月初旬に公表。

## 3. DIの算出方法

景気ウォッチャー調査におけるDI(ディフュージョン・インデックス)は、景気ウォッチャーによる景気の現状・先行き判断を示す指標で、以下の方法により算出している。

景気の現状または先行きに対する5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じ算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

※ 回答者全員が(景気は)「変わらない」と回答した場合、DIは50となるため、50が景気の方角性をあらわす目安となる。

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ  
TEL 017-734-9166 (直通) FAX 017-734-8038

## 1. 結果概要

### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断DI

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」が1.0ポイント減少、「やや良くなっている」が7.0ポイント増加、「変わらない」が2.0ポイント減少、「やや悪くなっている」が3.0ポイント減少、「悪くなっている」が1.0ポイント減少したことにより、全体では2.5ポイント増加の48.3となり、景気の横ばいを示す50を4期連続で下回った。

判断理由では、県外観光客の宿泊増加や家電販売が好調などプラス面をあげる声があった一方で、昨年のプレミアム商品券の反動減、百貨店や外食産業の販売不振といったマイナス面をあげる声があった。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で2.0ポイント増加、企業関連で5.6ポイント増加、雇用関連で同水準となった。特に、家計関連の住宅で大きく増加した。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、東青地区、県南地区、下北地区でポイントが増加し、津軽地区で減少した。東青地区のみで景気の横ばいを示す50を上回った。

### (2) 3カ月後の景気の先行き判断DI

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなる」が1.0ポイント減少、「やや良くなる」が5.0ポイント減少、「変わらない」が1.0ポイント減少、「やや悪くなる」が6.0ポイント増加、「悪くなる」が1.0ポイント増加したことにより、全体では3.8ポイント減少の48.0となり、景気の横ばいを示す50を3期ぶりに下回った。

判断理由では、観光シーズン到来による観光客や帰省客の増加、秋に実施される大型経済対策に期待するという声があった一方で、昨年のプレミアム商品券の反動減や個人消費の低迷、為替変動を含む海外情勢への先行き不安を懸念する声があった。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で4.0ポイント減少、企業関連で2.8ポイント減少、雇用関連で3.6ポイント減少した。特に、家計関連のサービスで大きく減少した。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、4地区全てで減少した。下北地区のみで景気の横ばいを示す50を上回った。

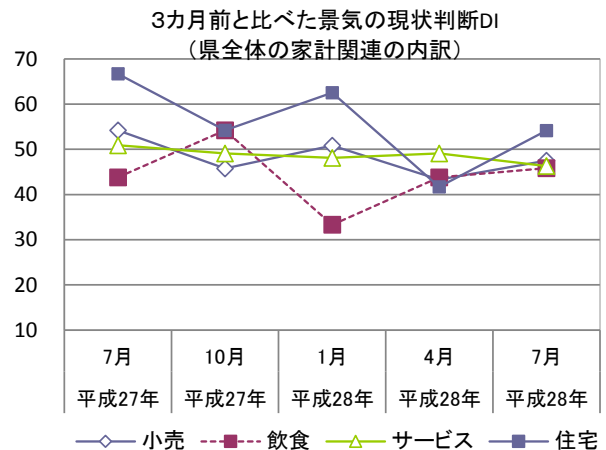
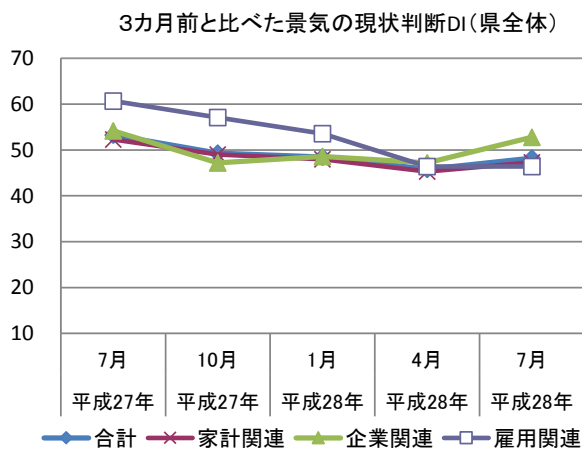
## 2. 県全体の動向

### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

#### ①DI

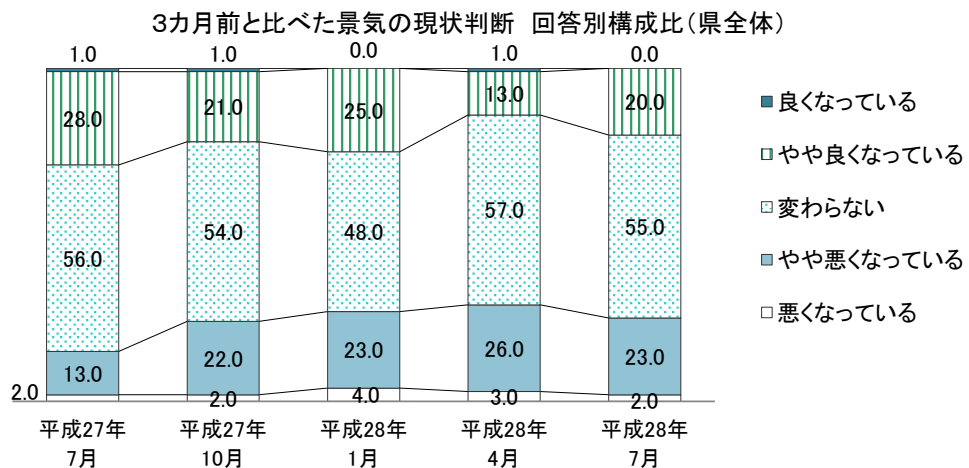
n= 100

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>53.3</b>	<b>49.3</b>	<b>48.5</b>	<b>45.8</b>	<b>48.3</b>	2.5
家計関連	52.3	49.0	48.0	45.3	47.3	2.0
小売	54.2	45.8	50.8	43.3	47.5	4.2
飲食	43.8	54.2	33.3	43.8	45.8	2.0
サービス	50.9	49.1	48.1	49.1	46.3	▲ 2.8
住宅	66.7	54.2	62.5	41.7	54.2	12.5
企業関連	54.2	47.2	48.6	47.2	52.8	5.6
雇用関連	60.7	57.1	53.6	46.4	46.4	0.0



#### ②回答別構成比(%)

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
良くなっている	1.0	1.0	0.0	1.0	0.0	▲ 1.0
やや良くなっている	28.0	21.0	25.0	13.0	20.0	7.0
変わらない	56.0	54.0	48.0	57.0	55.0	▲ 2.0
やや悪くなっている	13.0	22.0	23.0	26.0	23.0	▲ 3.0
悪くなっている	2.0	2.0	4.0	3.0	2.0	▲ 1.0

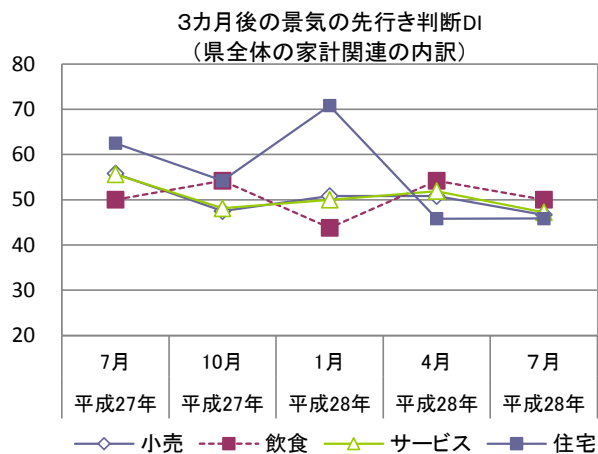
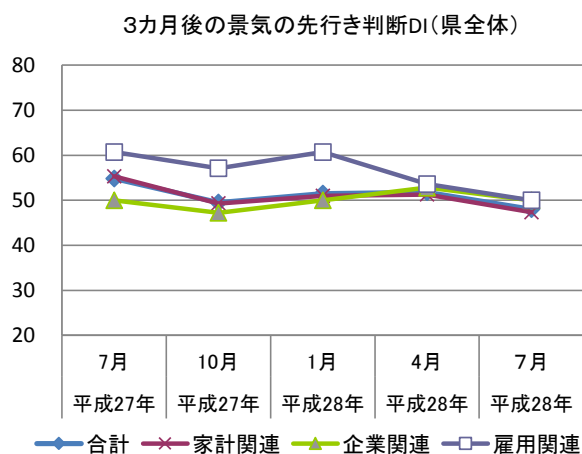


(2) 3カ月後の景気の先行き判断

①DI

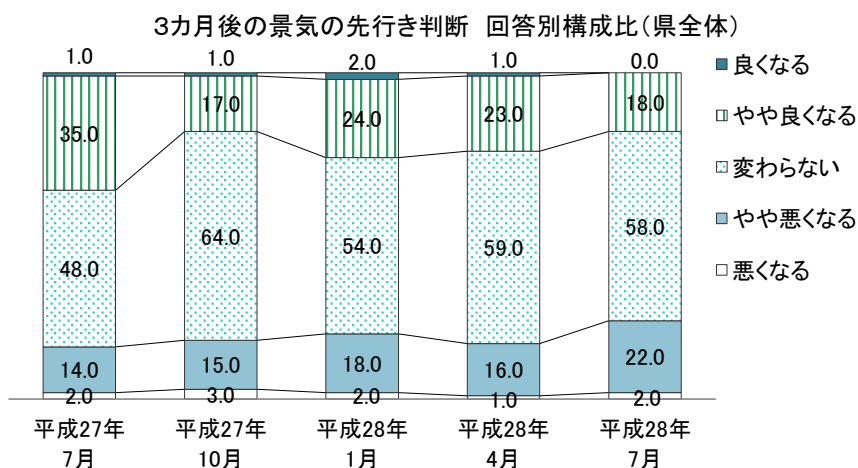
n = 100

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>54.8</b>	<b>49.5</b>	<b>51.5</b>	<b>51.8</b>	<b>48.0</b>	<b>▲ 3.8</b>
家計関連	55.3	49.3	51.0	51.3	47.3	▲ 4.0
小売	55.8	47.5	50.8	50.8	46.7	▲ 4.1
飲食	50.0	54.2	43.8	54.2	50.0	▲ 4.2
サービス	55.6	48.1	50.0	51.9	47.2	▲ 4.7
住宅	62.5	54.2	70.8	45.8	45.8	0.0
企業関連	50.0	47.2	50.0	52.8	50.0	▲ 2.8
雇用関連	60.7	57.1	60.7	53.6	50.0	▲ 3.6



②回答別構成比 (%)

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
良くなる	1.0	1.0	2.0	1.0	0.0	▲ 1.0
やや良くなる	35.0	17.0	24.0	23.0	18.0	▲ 5.0
変わらない	48.0	64.0	54.0	59.0	58.0	▲ 1.0
やや悪くなる	14.0	15.0	18.0	16.0	22.0	6.0
悪くなる	2.0	3.0	2.0	1.0	2.0	1.0



### 3. 地区別の動向

#### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

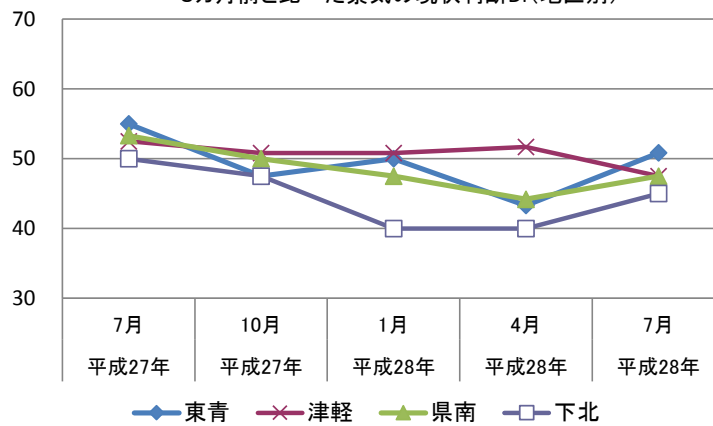
<地区別>

①DI

n = 100

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>53.3</b>	<b>49.3</b>	<b>48.5</b>	<b>45.8</b>	<b>48.3</b>	2.5
東青	55.0	47.5	50.0	43.3	50.8	7.5
津軽	52.5	50.8	50.8	51.7	47.5	▲ 4.2
県南	53.3	50.0	47.5	44.2	47.5	3.3
下北	50.0	47.5	40.0	40.0	45.0	5.0

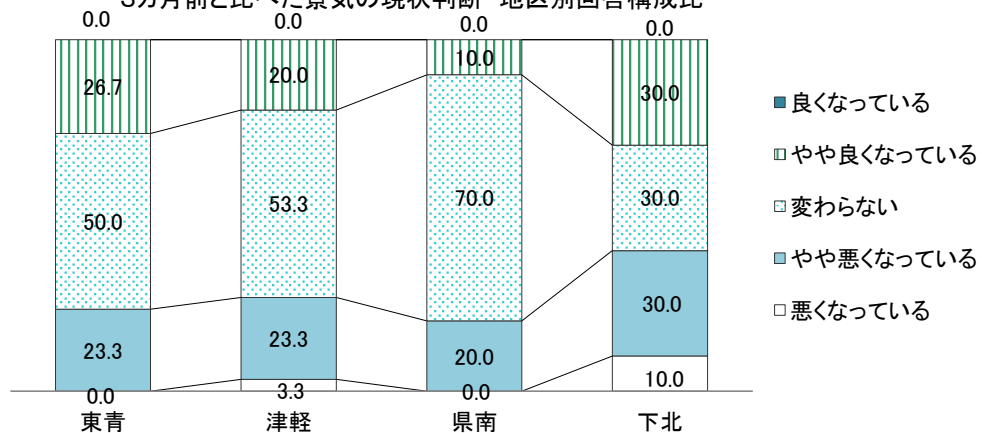
3カ月前と比べた景気の現状判断DI(地区別)



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	26.7	20.0	10.0	30.0
変わらない	50.0	53.3	70.0	30.0
やや悪くなっている	23.3	23.3	20.0	30.0
悪くなっている	0.0	3.3	0.0	10.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 地区別回答構成比



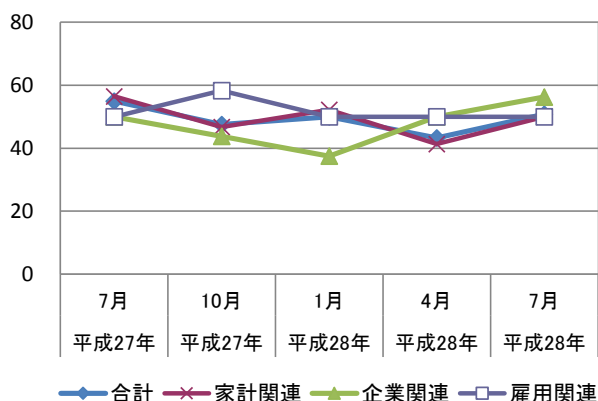
<東青地区>

①DI

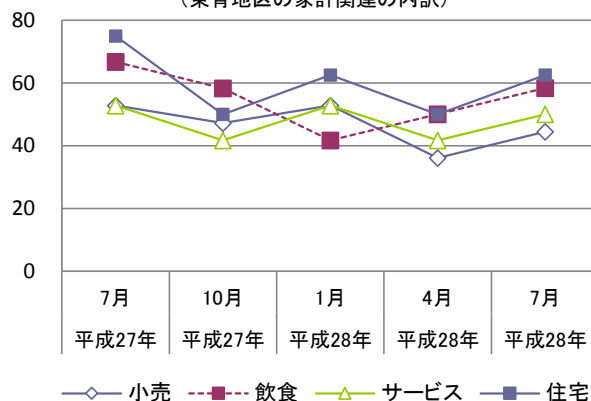
n= 30

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>55.0</b>	<b>47.5</b>	<b>50.0</b>	<b>43.3</b>	<b>50.8</b>	7.5
家計関連	56.5	46.7	52.2	41.3	50.0	8.7
小売	52.8	47.2	52.8	36.1	44.4	8.3
飲食	66.7	58.3	41.7	50.0	58.3	8.3
サービス	52.8	41.7	52.8	41.7	50.0	8.3
住宅	75.0	50.0	62.5	50.0	62.5	12.5
企業関連	50.0	43.8	37.5	50.0	56.3	6.3
雇用関連	50.0	58.3	50.0	50.0	50.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(東青地区)



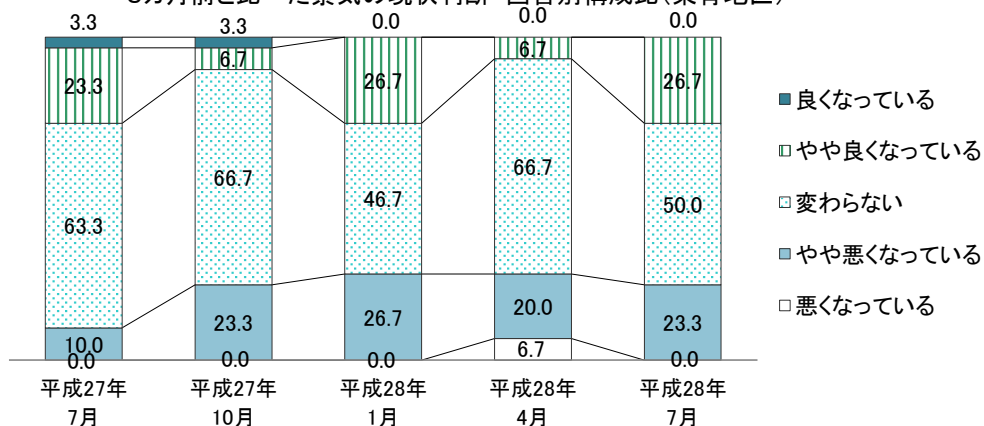
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比(%)

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
良くなっている	3.3	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	23.3	6.7	26.7	6.7	26.7	20.0
変わらない	63.3	66.7	46.7	66.7	50.0	▲ 16.7
やや悪くなっている	10.0	23.3	26.7	20.0	23.3	3.3
悪くなっている	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	▲ 6.7

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(東青地区)



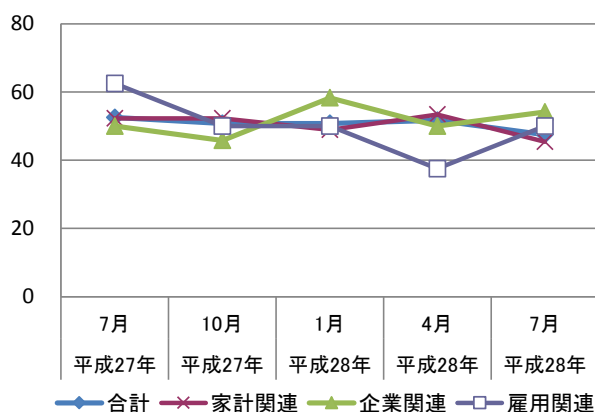
<津軽地区>

①DI

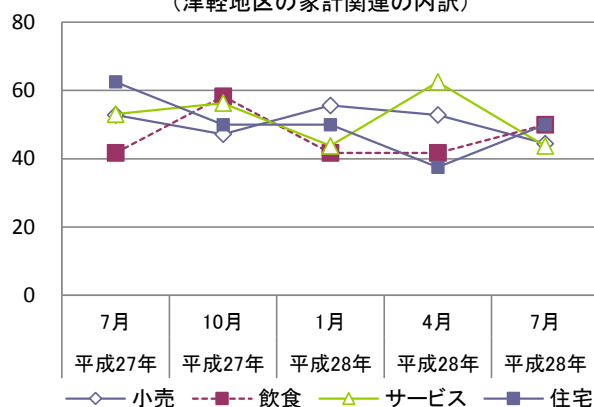
n=30

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>52.5</b>	<b>50.8</b>	<b>50.8</b>	<b>51.7</b>	<b>47.5</b>	<b>▲ 4.2</b>
家計関連	52.3	52.3	48.9	53.4	45.5	▲ 7.9
小売	52.8	47.2	55.6	52.8	44.4	▲ 8.4
飲食	41.7	58.3	41.7	41.7	50.0	8.3
サービス	53.1	56.3	43.8	62.5	43.8	▲ 18.7
住宅	62.5	50.0	50.0	37.5	50.0	12.5
企業関連	50.0	45.8	58.3	50.0	54.2	4.2
雇用関連	62.5	50.0	50.0	37.5	50.0	12.5

3か月前と比べた景気の現状判断DI(津軽地区)



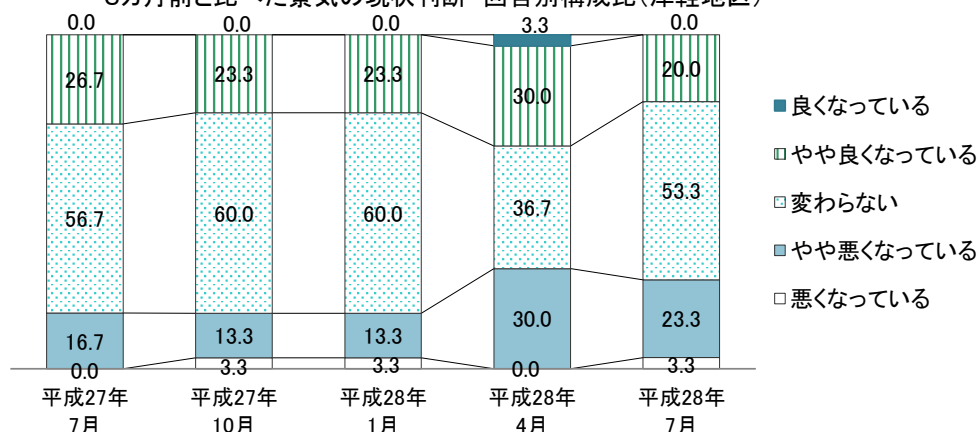
3か月前と比べた景気の現状判断DI  
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	▲ 3.3
やや良くなっている	26.7	23.3	23.3	30.0	20.0	▲ 10.0
変わらない	56.7	60.0	60.0	36.7	53.3	16.6
やや悪くなっている	16.7	13.3	13.3	30.0	23.3	▲ 6.7
悪くなっている	0.0	3.3	3.3	0.0	3.3	3.3

3か月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(津軽地区)





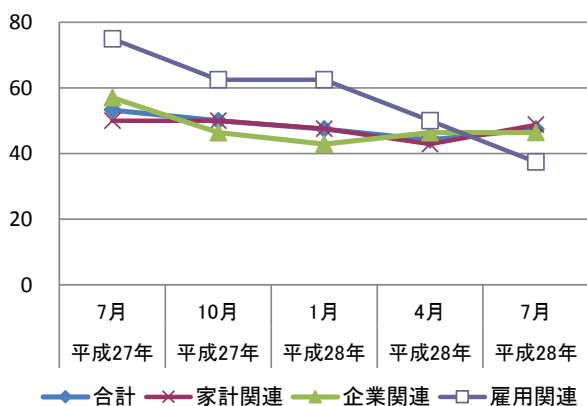
< 県南地区 >

① D I

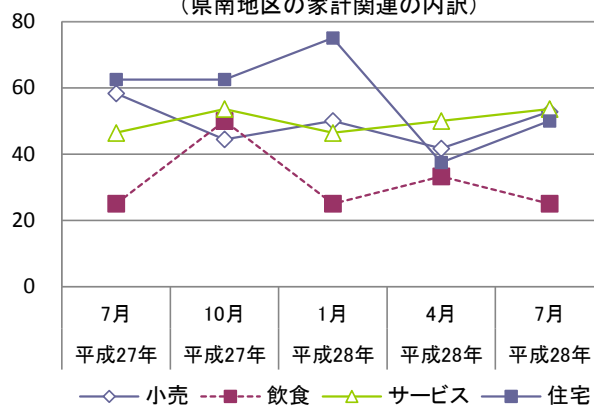
n = 30

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>53.3</b>	<b>50.0</b>	<b>47.5</b>	<b>44.2</b>	<b>47.5</b>	3.3
家計関連	50.0	50.0	47.6	42.9	48.8	5.9
小売	58.3	44.4	50.0	41.7	52.8	11.1
飲食	25.0	50.0	25.0	33.3	25.0	▲ 8.3
サービス	46.4	53.6	46.4	50.0	53.6	3.6
住宅	62.5	62.5	75.0	37.5	50.0	12.5
企業関連	57.1	46.4	42.9	46.4	46.4	0.0
雇用関連	75.0	62.5	62.5	50.0	37.5	▲ 12.5

3か月前と比べた景気の現状判断DI(県南地区)



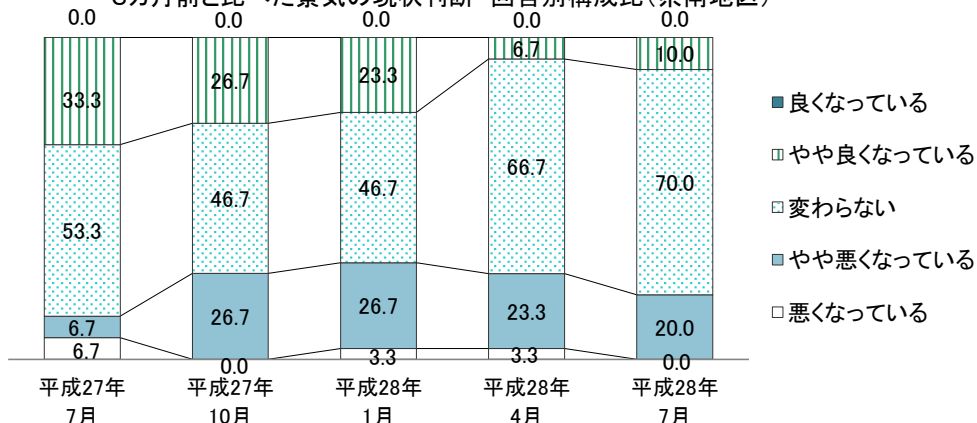
3か月前と比べた景気の現状判断DI  
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	33.3	26.7	23.3	6.7	10.0	3.3
変わらない	53.3	46.7	46.7	66.7	70.0	3.3
やや悪くなっている	6.7	26.7	26.7	23.3	20.0	▲ 3.3
悪くなっている	6.7	0.0	3.3	3.3	0.0	▲ 3.3

3か月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(県南地区)



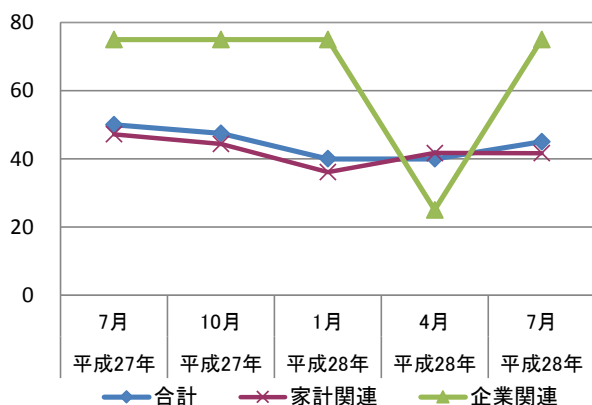
<下北地区> (参考)

①DI

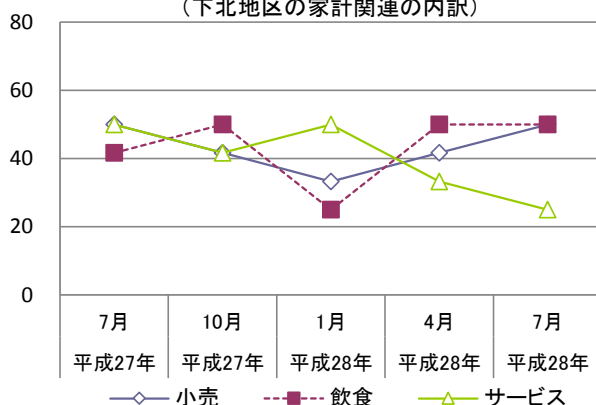
n= 10

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>50.0</b>	<b>47.5</b>	<b>40.0</b>	<b>40.0</b>	<b>45.0</b>	5.0
家計関連	47.2	44.4	36.1	41.7	41.7	0.0
小売	50.0	41.7	33.3	41.7	50.0	8.3
飲食	41.7	50.0	25.0	50.0	50.0	0.0
サービス	50.0	41.7	50.0	33.3	25.0	▲ 8.3
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	75.0	75.0	75.0	25.0	75.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(下北地区)



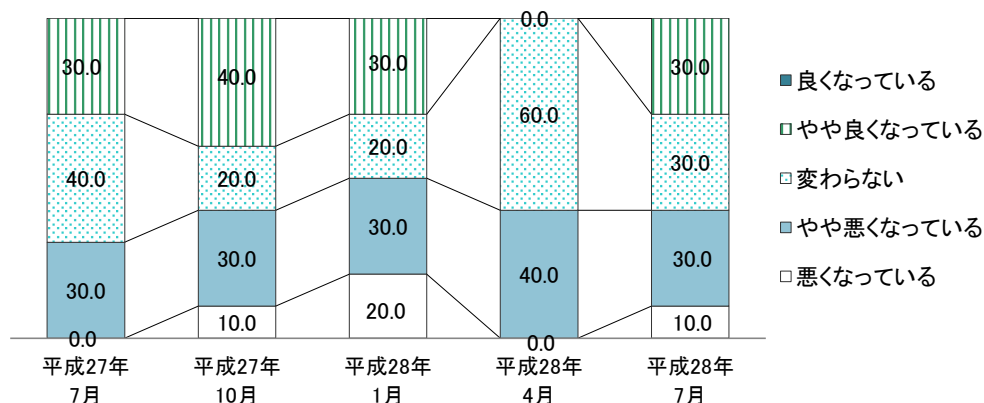
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	30.0	40.0	30.0	0.0	30.0	30.0
変わらない	40.0	20.0	20.0	60.0	30.0	▲ 30.0
やや悪くなっている	30.0	30.0	30.0	40.0	30.0	▲ 10.0
悪くなっている	0.0	10.0	20.0	0.0	10.0	10.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(下北地区)



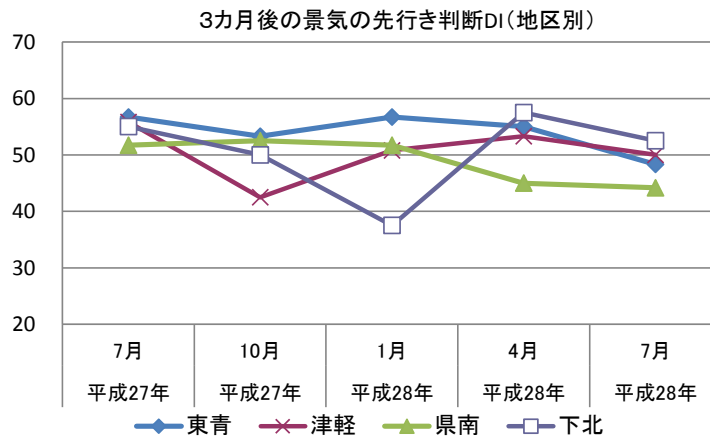
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

<地区別>

① D I

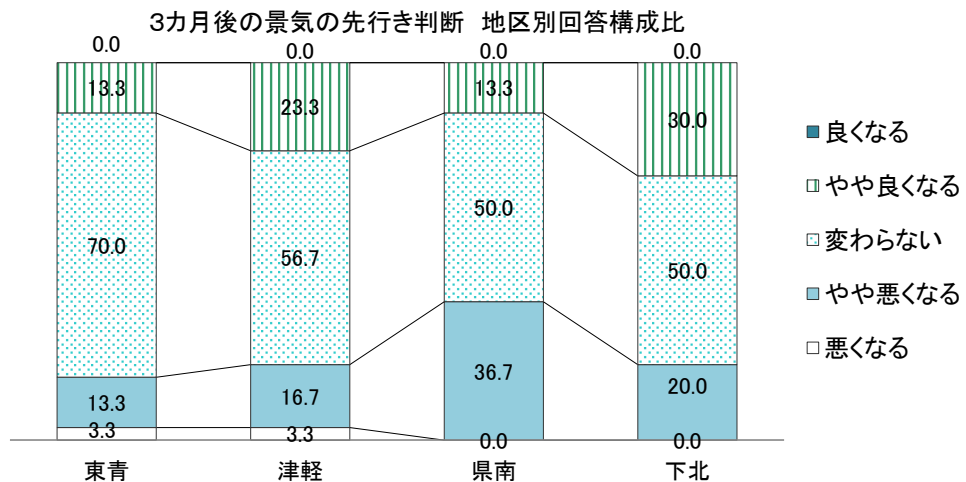
n = 100

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>54.8</b>	<b>49.5</b>	<b>51.5</b>	<b>51.8</b>	<b>48.0</b>	<b>▲ 3.8</b>
東青	56.7	53.3	56.7	55.0	48.3	▲ 6.7
津軽	55.8	42.5	50.8	53.3	50.0	▲ 3.3
県南	51.7	52.5	51.7	45.0	44.2	▲ 0.8
下北	55.0	50.0	37.5	57.5	52.5	▲ 5.0



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	13.3	23.3	13.3	30.0
変わらない	70.0	56.7	50.0	50.0
やや悪くなる	13.3	16.7	36.7	20.0
悪くなる	3.3	3.3	0.0	0.0



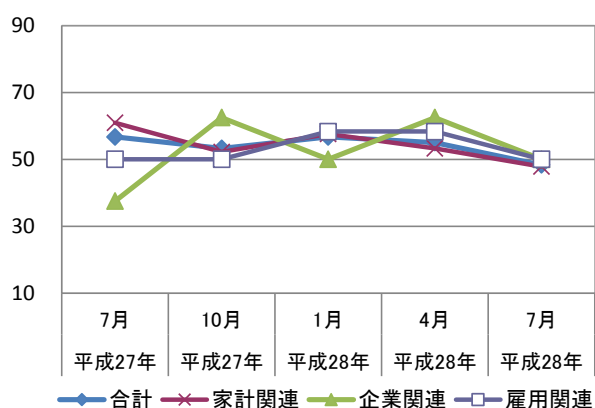
<東青地区>

①DI

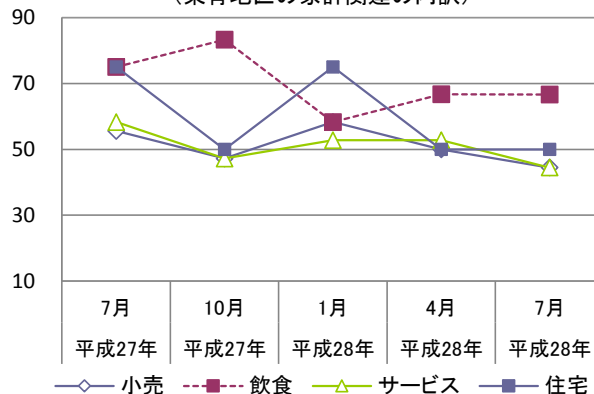
n = 30

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>56.7</b>	<b>53.3</b>	<b>56.7</b>	<b>55.0</b>	<b>48.3</b>	<b>▲ 6.7</b>
家計関連	60.9	52.2	57.6	53.3	47.8	▲ 5.5
小売	55.6	47.2	58.3	50.0	44.4	▲ 5.6
飲食	75.0	83.3	58.3	66.7	66.7	0.0
サービス	58.3	47.2	52.8	52.8	44.4	▲ 8.4
住宅	75.0	50.0	75.0	50.0	50.0	0.0
企業関連	37.5	62.5	50.0	62.5	50.0	▲ 12.5
雇用関連	50.0	50.0	58.3	58.3	50.0	▲ 8.3

3カ月後の景気の先行き判断DI(東青地区)



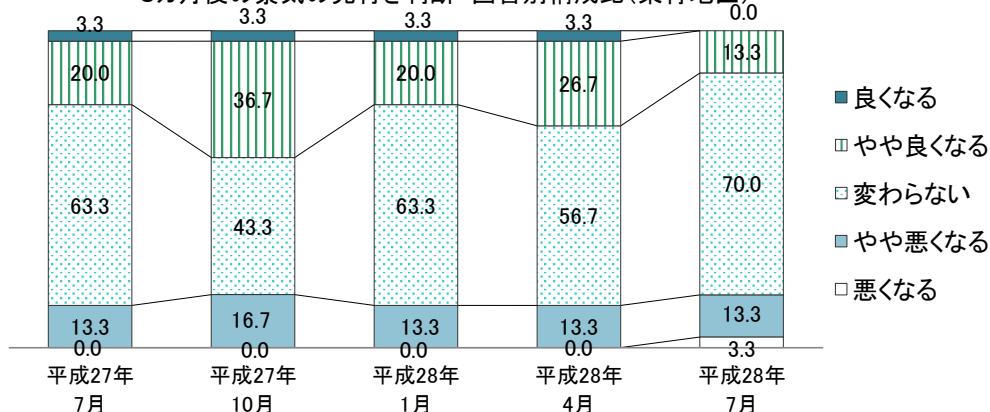
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
良くなる	3.3	3.3	3.3	3.3	0.0	▲ 3.3
やや良くなる	20.0	36.7	20.0	26.7	13.3	▲ 13.4
変わらない	63.3	43.3	63.3	56.7	70.0	13.3
やや悪くなる	13.3	16.7	13.3	13.3	13.3	0.0
悪くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(東青地区)



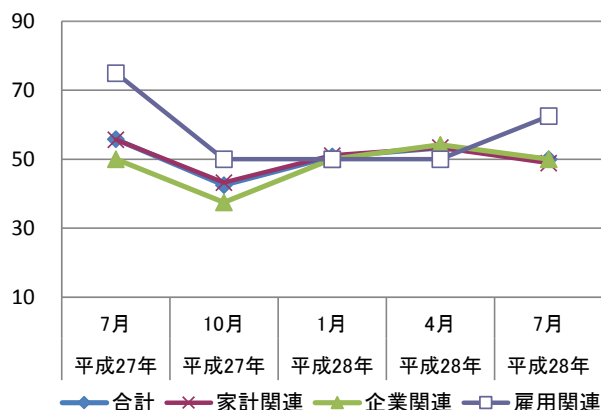
<津軽地区>

①DI

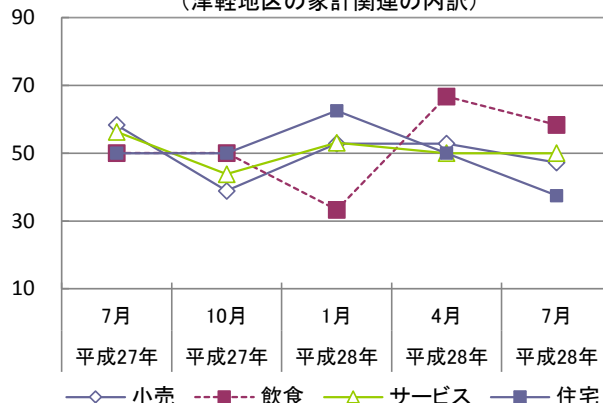
n=30

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>55.8</b>	<b>42.5</b>	<b>50.8</b>	<b>53.3</b>	<b>50.0</b>	<b>▲ 3.3</b>
家計関連	55.7	43.2	51.1	53.4	48.9	▲ 4.5
小売	58.3	38.9	52.8	52.8	47.2	▲ 5.6
飲食	50.0	50.0	33.3	66.7	58.3	▲ 8.4
サービス	56.3	43.8	53.1	50.0	50.0	0.0
住宅	50.0	50.0	62.5	50.0	37.5	▲ 12.5
企業関連	50.0	37.5	50.0	54.2	50.0	▲ 4.2
雇用関連	75.0	50.0	50.0	50.0	62.5	12.5

3カ月後の景気の先行き判断DI(津軽地区)



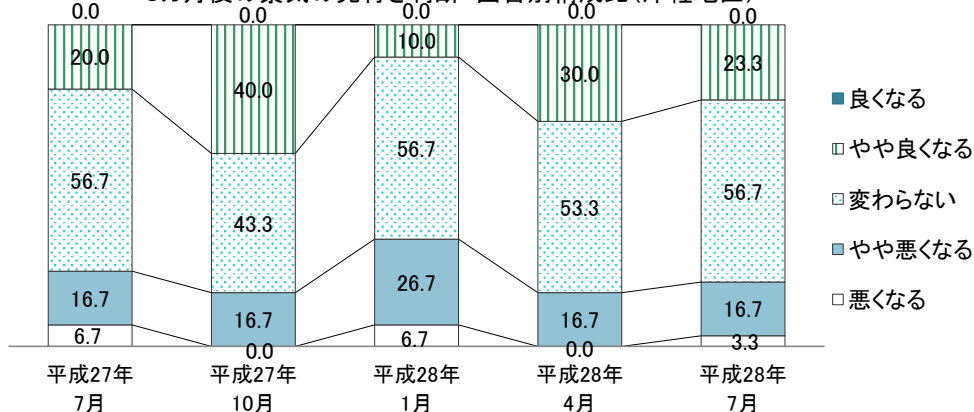
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比(%)

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	20.0	40.0	10.0	30.0	23.3	▲ 6.7
変わらない	56.7	43.3	56.7	53.3	56.7	3.4
やや悪くなる	16.7	16.7	26.7	16.7	16.7	0.0
悪くなる	6.7	0.0	6.7	0.0	3.3	3.3

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(津軽地区)



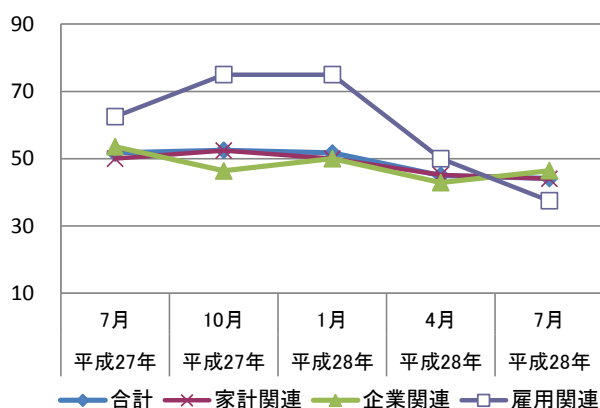
< 県南地区 >

①DI

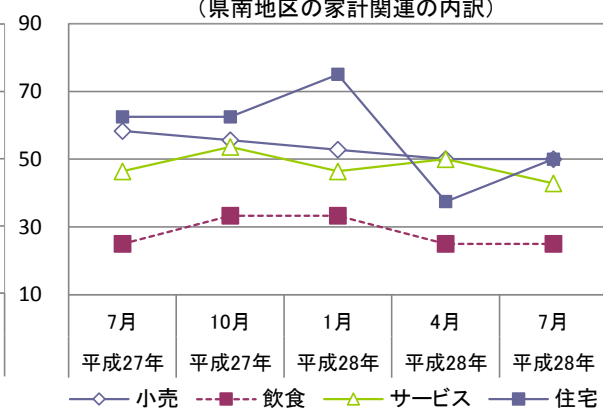
n = 30

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>51.7</b>	<b>52.5</b>	<b>51.7</b>	<b>45.0</b>	<b>44.2</b>	<b>▲ 0.8</b>
家計関連	50.0	52.4	50.0	45.2	44.0	▲ 1.2
小売	58.3	55.6	52.8	50.0	50.0	0.0
飲食	25.0	33.3	33.3	25.0	25.0	0.0
サービス	46.4	53.6	46.4	50.0	42.9	▲ 7.1
住宅	62.5	62.5	75.0	37.5	50.0	12.5
企業関連	53.6	46.4	50.0	42.9	46.4	3.5
雇用関連	62.5	75.0	75.0	50.0	37.5	▲ 12.5

3カ月後の景気の先行き判断DI(県南地区)



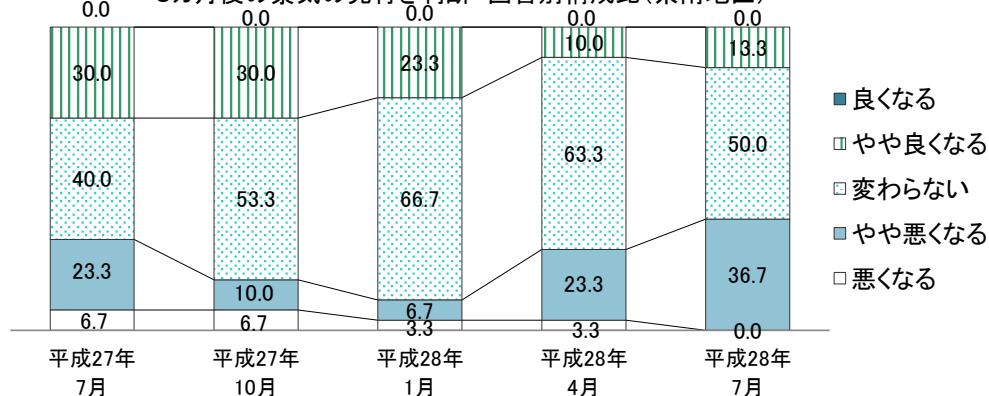
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(県南地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	30.0	30.0	23.3	10.0	13.3	3.3
変わらない	40.0	53.3	66.7	63.3	50.0	▲ 13.3
やや悪くなる	23.3	10.0	6.7	23.3	36.7	13.4
悪くなる	6.7	6.7	3.3	3.3	0.0	▲ 3.3

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県南地区)

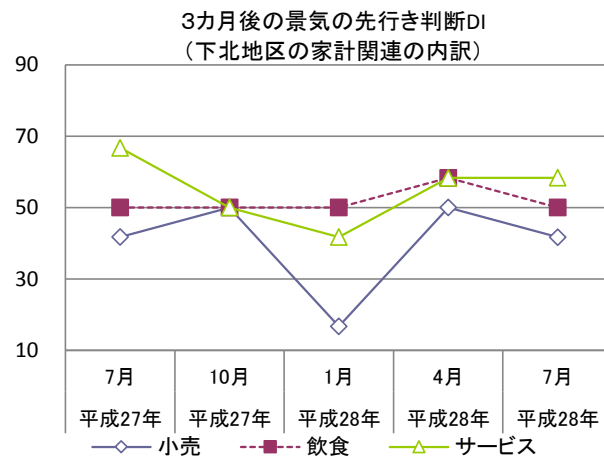
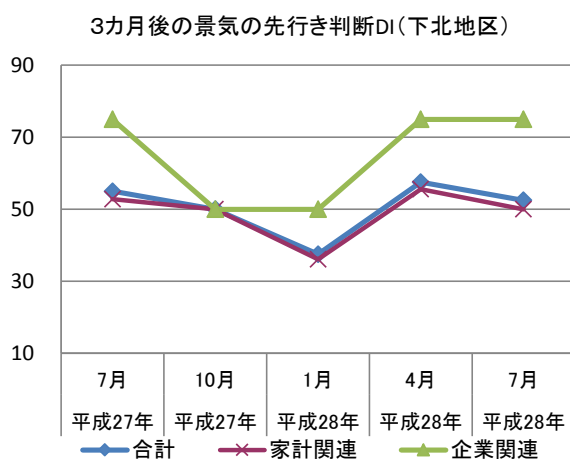


<下北地区> (参考)

①DI

n = 10

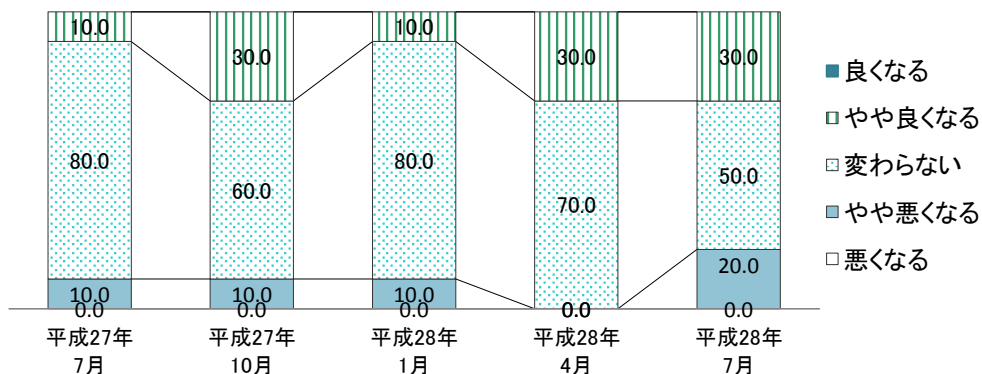
	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>55.0</b>	<b>50.0</b>	<b>37.5</b>	<b>57.5</b>	<b>52.5</b>	<b>▲ 5.0</b>
家計関連	52.8	50.0	36.1	55.6	50.0	▲ 5.6
小売	41.7	50.0	16.7	50.0	41.7	▲ 8.3
飲食	50.0	50.0	50.0	58.3	50.0	▲ 8.3
サービス	66.7	50.0	41.7	58.3	58.3	0.0
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	75.0	50.0	50.0	75.0	75.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-



②回答別構成比 (%)

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	10.0	30.0	10.0	30.0	30.0	0.0
変わらない	80.0	60.0	80.0	70.0	50.0	▲ 20.0
やや悪くなる	10.0	10.0	10.0	0.0	20.0	20.0
悪くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(下北地区)



## 4. 判断理由

### (1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計	東青	住宅建設販売	住宅の注文棟数が、なぜか6月異常に増加した。
			観光名所等	28年4～6月の入込客数は前年比112.8%となった。
			観光型ホテル・旅館	県外客は単価も上昇傾向。但し県内客は状況悪い。
			一般飲食店	六魂祭が6月にあったのですが、余り関係というか、実質的にはそこまでの効果が感じられない青森でした。規制が多く、期待を裏切られたような感じのまま、人の流れがその影響でどうしても芳しくない印象。しかしながら、それはいつも時期的にいうと毎年同じ感じなので、夏に向かい良くなっていくと思う。
			スナック	飲食業（スナック）は変わらず悪いと思います。だけど5月はまるっきり静かで毎日悩んでいましたが、6月～7月現在予約が入ってきてるんです。たまたま会合が青森であった為かなど。私達飲食業もそれなりの営業は大変大切です。疲れますが、頑張っていくしかありませんね。
	津軽		美容院	美容に関して意識の高いお客様が多いので、価格を気にしながらもきちんと購入してくださる。
			商店街	5月の人出は少なかったが、今はそうでもない。
			観光名所等	4月は桜が早咲きでその影響が5月まで続いた。
			一般飲食店	売上げが少しだが伸びている。
	県南		観光名所等	客入数、売上とも若干伸びていると感じる。
			家電量販店	エアコン、4Kテレビ、レコーダーの売上が大幅に伸びている。
			スーパー	週末等のまとめ買いのお客様のお会計金額が増えている。
	下北		レストラン	新幹線の開通で観光客が増えそうだから。
			コンビニ	暑い時期は客数が上がります。人出は多いです。
	企業	東青	食料品製造	電話口での声が少し明るく感じる。
津軽			電気機械製造	スマートフォン関連部品の受注が増えてきている。
下北			食料品製造	消費増税が延期になり、気持的なことから。
変わらない	家計	東青	都市型ホテル	利用者数や売上が前年並で推移している。
			設計事務所	春先に受注した物件で業者は動いており、鉄工所は満杯状態。時期に集中するのは例年と同じ。
			家電量販店	天候不順が夏物商品に影響を与えそうだ。



現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	東青	タクシー	自分の仕事関係でも3か月前と比べても変化はありませんし、お客様の話を聞いていてもあまり大きな変化は見られないと思います。
			津軽	旅行代理店
		設計事務所		仕事の受注量が不変である。
		乗用車販売		失業率などの指標は上向いているが実質賃金の低価など景気は上向いているように見えるが、生活は依然苦しい状況である。
		住宅建設販売		着工棟数はあまり変わらないのであるが、1棟当たりの建築面積が一般的にかなり小さくなっている。
		観光型ホテル・旅館		日帰り客の売上が多少減っているが、ほぼ変わらず。
		卸売業		春先と比べても特に目立った変化が見られません。
		一般小売店		6月は昨年プレミアム商品券で売上げが良く、昨年に比べて今年は下がったものの、4～6月の3か月間では上昇して終了したので「やや良い」が継続している。
		コンビニ		前年から横ばいです。イベント（花火大会）も期待していましたが、天候が悪いので人足がイマイチでした。
		県南	旅行代理店	団体旅行のニーズがある。この状況は続く。
	百貨店		食料品は価格に敏感になってきている。衣料品・生活用品・服飾雑貨は高額品の動きが鈍く、客単価も低下傾向にある。依然として不要不急の消費は控える傾向が続いている。	
	美容院		今のところ平常通りの来店頻度で、特別な変化は見られません。夏向き好み、デザインになってきています。	
	設計事務所		このところ一年間は仕事があっても人が不足な状態です。下請けもなく、皆さん忙しいみたい。街中は不景気だと言っているが、当業界は良いとは言えないが忙しい。何時の時間を過ごしている。だから変わらないと思う。	
	乗用車販売		大企業や中央資本の企業は売上や利益等増加しているようだが、青森県にはまだまだ届いていない。	
	商店街		政治や選挙の話題ばかりで先行きが見えない。	
	住宅建設販売		あまり良い需要がない。	
	卸売業		景気自体は変わらないと思う。八戸は中央から企業が出店することが目立っており、競合他社のみでなく、「力」に負ける地元の企業が増えていると感じる。特に美容院・理容院が激戦区となり、技術を売りにできず閉店している。中央の企業に雇われた方は安定するが、仕事ができない方は大変となり、格差が目立ってくる。	
	一般小売店		ニュースでは英国のEU離脱が大きく報道されたが、私の身の回りでは何の変化もない。	
	パチンコ		お客様の動向に変化が見られない。	
	タクシー	お客様からの情報等では、あまり変化がなさそうだ。景気のバロメーターである夜の街に賑やかさが無い。		
コンビニ	客数、売上等、特に変化ない。			
変わらない	家計	県南	ガソリンスタンド	業種によってバラつきがあると思われるが、必需品の需要は堅調だが、耐久消費財の動きが鈍い。

現状	分野	地区	業種	理由	
変わらない	家計	下北	一般小売店	特にお客様の様子に変化はありません。	
			一般飲食店	昭和32年からこの仕事をやっていますが、途中はすごく良かったのですが、一時すごく悪くなり、最近は変わらなくなってきました。以後、あまり変わらなく、明日のことは分からなくなってきました。本当に大変な世の中だと思っています。	
			ガソリンスタンド	相変わらず景気の良い話を聞きません。公共事業もないとの事なので。	
	企業	東青	広告・デザイン	消費購買の動きに伸びがない。	
			経営コンサルタント	一次産品（米、野菜、リンゴ、ホタテ等）の堅調が続いている。また、3月までは公共工事の完工高は下がっているものの工事利益率が上がっているため利益水準が堅調である。値上げに一服感が見られ、外食等一部に安い品が出てきている。	
		津軽	食料品製造	日配食品を取り扱っている為、あまり景気に影響されにくい。	
			経営コンサルタント	大きな自然災害もなく、景気も通常通りという同じです。安定所も閑散とした感じで、求人に対して求職者が少ない印象です。ただ、これといって特別景気が良くなる兆候も見られず、夏祭り等に期待したい。	
		県南	電気機械製造	米・欧・中国・アジアそれぞれの仕向地から一定の注文あり。特別な混乱要因は見受けられない。	
			広告・デザイン	地方において景気という点では、良いとも悪いとも言えない横ばい状態。新規の仕事はほとんどないばかりか、現存の仕事も価格競争させられ利益率は下がっている。	
			建設	直接株価で左右されたりする企業が少ないので、大きな動きが見えない。今後実施されるTTP問題、減反政策の廃止などにより農業人口が一気に減ることで、地方は大きな転換期を迎えることになると思われる。	
			経営コンサルタント	ここ数年は、関与先の中でも多くの企業が賃上げをしている。また、当事務所で初任給を増加させて求人をして以前のような申し込みはありません。労働者の所得は十分でないにしろ、以前よりは確実に増加していると考えられます。	
			飲料品製造	季節消費や限定品などの新商品に対する需要は回復した感があるが、日々の定番品の消費については、落ちつき過ぎている気がする。全体としてプラスマイナスゼロ。	
		雇用	東青	人材派遣	人の採用希望は多く出ているが、他地域と比較し、求人条件、給与等の伸びが少ないと感じる。人材、特に新規人材への投資まで手が回っていない。
				新聞社求人広告	良くなっている実感がない。
津軽	新聞社求人広告		上昇要因が見当たらない。		
やや悪くなっている	家計	東青	美容院	商品を購入するお客様が著しく減少している。	
			商店街	土地の路線価の下落でも分かるように、景気も低迷しています。	
			衣料専門店	4、5月の売り上げは昨対比変わらずでしたが6月は激減した。昨年は「プレミアム商品券」イベント、街を挙げて実施、売上増進に参加店も同調企画で努力、結果ずいぶん売り上げも上がった分の反動影響と、復興イベント「六魂祭」があったことから準備段階の混然とした雰囲気と大規模な交通規制から私ども業種は思わしくなかった。利益が循環してくることを期待したい。	
			レストラン	週末はそれなりに忙しいが、平日は忙しくない。	

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	家計	東青	スーパー	前年6月13日プレミアム商品券販売、6月20日プレミアム商品券を使用。プレミアム商品券の売上効果の反動が出ています。
			津軽	百貨店
		都市型ホテル		サービス業、特に外食産業は景気に敏感だが、当社だけでなく、全体の売上が下がっている。
		衣料専門店		円安、株の下落で消費が鈍くなっている。大手デパート、郊外店バーゲンが早すぎることによる。(英国の欧州連合離脱で日本の株価4%下落)
		レストラン		人が動いていない。
		スーパー	円高、株価下落などでマイナスイメージが増加。加えてイギリスのEU離脱など先行きの不安感が増している。	
		県南	一般飲食店	イベント等が少なくなっているようで、街全体の集客能力が低下しているように見受けられる。
			衣料専門店	4月、5月、6月と店は前年マイナスです。店の中心的な婦人服が更にマイナスになっているので、なかなか落ち込みを取り戻せないでいます。
			レストラン	八戸の街に買い物に出る人が減少している。外食する人が少なくなってきた。
			スナック	これから先も消費税が上がる話がある限り回復の兆しは見えないような気がします。
	下北	都市型ホテル	宿泊部門は前年を上回っているものの、長期契約の団体を除けば前年割れしている状況です。又、宴会部門も相変わらず低調なまま推移している。	
		スーパー	お客様の節約志向が強く、より安い物、買い控えが見られる。	
	企業	津軽	広告・デザイン	受注物件数等減少している。
			県南	食料品製造
雇用		県南	新聞社求人広告	消費税増税は先延ばしになったものの、依然として明るい材料が見当たらない。
悪くなっている	家計	津軽	ガソリンスタンド	建築物はあるが、土木業の発注が少ない。道路インフラ整備を充実してもらいたい。だんだん凸凹がひどくなっている。
		下北	タクシー	観光客が少ない。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
やや良くなる	家計	東青	スナック	来月はねぶた祭りですから、多少なりと期待しております。
			レストラン	これから「ねぶた」、「お盆」などあるので、一応期待していますが。
		津軽	観光型ホテル・旅館	青森県・函館DCが9月30日まで開催され、その影響があると思う。
			コンビニ	夏は暑い予想なので、飲料、アイス等の売上に期待したい。
		県南	商店街	リオオリンピックで日本人が活躍すれば気持ちが高揚する。
			美容院	選挙が終わった後は、夏の開放的な需要が増えると思う。夏休みや旅行など動きが良くなると思う。
			一般小売店	リオのオリンピックは日本の経済にあまり関係ないとは思いますが、希望的観測で何かしらの経済効果を期待しています。
	下北	ガソリンスタンド	お盆や祭りで帰省客が増えることを期待して。	
	企業	東青	広告・デザイン	政府が秋に行うとされる大型経済対策に期待。
		津軽	電気機械製造	スマートフォン部品はこれからピークに向かうため。
		県南	飲料品製造	やはり消費税増税先送りが大きい。市場がほっとしているようだ。
		下北	食料品製造	参議院選後に景気対策政策を打ち出してくると思うから。
	雇用	津軽	新聞社求人広告	例年以上の暑い夏が予想されているので、飲料を始めとした季節商品やまつり関連用品の売上げ増を期待したい。また、JRの青森県・函館DCも追い風になるのではないかと。
	変わらない	家計	東青	住宅建設販売
都市型ホテル				稼働率や予約数も大きな変化が見られない。
設計事務所				新規物件で年内完成の仕事が多少発注されるが、これも例年と同等ぐらいか。
観光名所等				前年のねぶた期間の特殊要因（スターウォーズねぶた展示）がないことと、今期ここまでの好調とで、プラスマイナスゼロか。
スーパー				景気回復のプラス与件がない。
一般飲食店				ネプタも来るので良くなるとは思いますが、六魂祭があったのでその反動もありそうな気がします。全体的に上向きになるステップのはずの六魂祭があまり芳しくなく、つまづいている感じます。
美容院				政治に対する不信感が強く、将来に不安を持つ方が多くなっている気がします。
商店街				消費増税が延期になり、当面の落ち込みはないかと思われる。

先行き	分野	地区	業種	理由	
変わらない	家計	東青	タクシー	これから夏休みやイベントなどで来青するお客様が増えるとは思いますが、あまり大きな変化はないと思います。この景気の良くない状況はしばらく続くと思います。	
			津軽	乗用車販売	生活のレベルは3カ月で変わるとは思えない。
				設計事務所	3か月後には仕事の受注量は減少すると思う。
				商店街	良くなる材料がない。
				衣料専門店	景気が良くなる素材なし。
				百貨店	地方での回復傾向は現在なし。青函の交流が深まったとしても、すぐに経済効果として現れにくい。旅行、観光ビジネスとしてのチャンスはある。
				旅行代理店	大きな事業がなく、祭り等の人の動きも前年並みではないか。
				観光名所等	世界経済不安定（為替等含む）。
	県南	家電量販店	オリンピックが終了後の景気が不安。		
		設計事務所	選挙の期間もしくは前は忙しくなると思っていたが、そうでもないので、今後も変わらないと思います。		
		卸売業	消費税10%の増税延期となっても、やはり8%に上がってからお客様の財布は緩まない。とりあえず、延期となっても引き締めていこうかと考えている。遠い英国の事などもあり、景気に対する警戒感から決して財布を緩める気にはならないと思う。		
		スーパー	今はボーナスが出たところなので、財布のヒモが緩くなっていると思うが、お盆を過ぎれば元に戻りそうな気がします。		
		コンビニ	夏物の動き悪く、これからも期待できない。		
		百貨店	地方はアベノミクスの効果も薄く、景気回復の実感が乏しい。極端消費や二極化と言われるように消費は一進一退の局面が続いていると思われる。		
		観光名所等	商品に大きな変化がないので、極端に落ちることはないと思う。このままの状態ではないかと思う。		
		ガソリンスタンド	良化する要因が見当たらず。政府の経済対策頼みでは、浸透まで時間がかかる為。		
		タクシー	今より景気が悪くならないように期待している。特に英国の余波が、こちらの方まで影響があるのではないかと心配している。		
	下北	タクシー	回復の見通しが無い。		
		都市型ホテル	観光シーズンを迎えて、宿泊・宴会とも予約が伸びていない。		
		一般飲食店	全てに何の変化もありません。		
スーパー		目立った良い事業が特にない。むつ市のイベントはあるが、通常の恒常的なものが乏しい。			
一般小売店		消費増税が延期になり、生活防衛に向かう必要がなくなった為。ただ建築関係のお客様が増税前に取れそうな仕事が延期になったから急がなくても良いということで契約が流れたと残念そうにしていました。増税延期も業種が違えば影響も違うということでした。			

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	企業	東青	経営コンサルタント	消費は横ばいであり、一部を除いて春の賃上げも期待した程ではなかった。
			津軽	広告・デザイン
		県南	食料品製造	年初には下半期に明るい見通し・予測が多くみられたが、しばらく続くイギリスのEU離脱の悪影響、更に11月の米国大統領選挙まで経済活動・景気は保守的にしか動かないと思うから。
			広告・デザイン	業種にもよると思うが、広告に関しては、レギュラーの仕事すらなくなったり、減ったりしている。かと言って、新規は難しい。
			建設	3カ月前のスパンというよりは、数年先を見ても好転材料は見当たらない。人口減、若年者流出、新卒採用何など、どれも都市部と地方の格差が広がる。
			経営コンサルタント	賃上げが、企業であれ、個人であれ消費に結びついていかない現状を感じます。原因は、熊本の地震、大雨、英国のEU離脱など想定外の事象による将来の不安からくるのではないのでしょうか。アベノミクスが効果を奏して現状が維持されているのではないかと。仮にストップした段階では、以前のようなデフレ経済に逆戻りしそうでなりません。
	雇用	東青	人材派遣	求人条件を見直し、給与まで手をかけた採用を考えている企業は少ない為。
			新聞社求人広告	良くなる要素が見当たらない。
		津軽	人材派遣	8月1日より、弘前ねぶたまつり、青森ねぶたまつり、五所川原立ねぶた等、夏祭りが開催され、北海道新幹線開業後初の夏祭りになるが、津軽と道南を巡る観光客が増加し、それに伴い宿泊、お土産等の売り上げが振るう。
	やや悪くなる	家計	東青	衣料専門店
ガソリンスタンド				人口減少に歯止めがかからず、全体的な個人消費量のパイは縮小する。
津軽			住宅建設販売	価格に対して非常にシビアになっている。生活の余裕が感じられない。
			スーパー	さらに消費税10%延期により、予定していた税収は何で補うのかなど、生活していく上での不安感が増加傾向にあると思う。
			一般小売店	昨年は6月末からプレミアム商品券の影響が秋まで続いたが、今年はそれが無いので。
県南			乗用車販売	イギリスEU離脱や国際テロ犯罪等により不安要素が後を絶たない状況になり、企業等も投資に慎重になるため。
			パチンコ	季節が秋なので職種柄あまり良くない。
			衣料専門店	一部では前年よりも早く振り出しを始めたが、それでも昨年並みとなるかの厳しい状況です。節約志向が強く感じられます。
			観光型ホテル・旅館	やはり間接的でも、EU英の撤退による為替変動の影響は、今後INB市場並びに国内市場においても出てきそうである。
			一般飲食店	選挙などがあると景気が悪くなるという実感がひしひしと感じられる。
		旅行代理店	景気というより、テロ問題で悪化すると思う。	
		スナック	注文が少なくなってきた。お客様に喜んでもらえるようなサービスを提供していきたい。	
下北		コンビニ	寒くなってくる頃なので、今の次期よりは下がってくると思います。	

先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	企業	東青	食料品製造	今年は暑くなるというニュースを聞いて、特に夏場は食へのこだわりが落ちると思っています。
		津軽	経営コンサルタント	EUの影響による円高など、これからどうなっていくかの不安はある。
		県南	電気機械製造	円高傾向による受注減少が考えられる。海外の顧客は為替に敏感です。
			紙・パルプ製造	円高、金利低下でデフレ傾向。
悪くなる	家計	津軽	ガソリンスタンド	円高、株価低迷、不安材料だらけです。

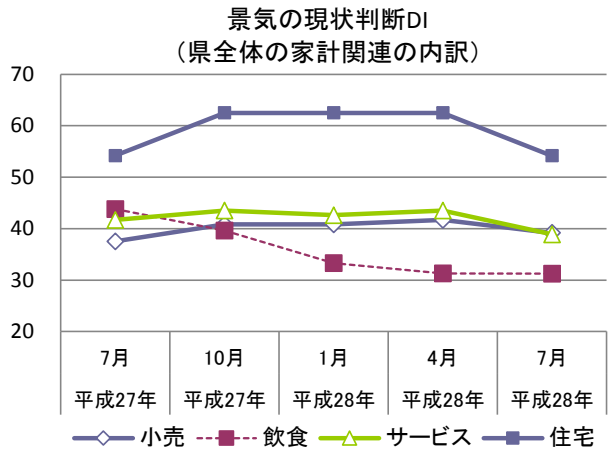
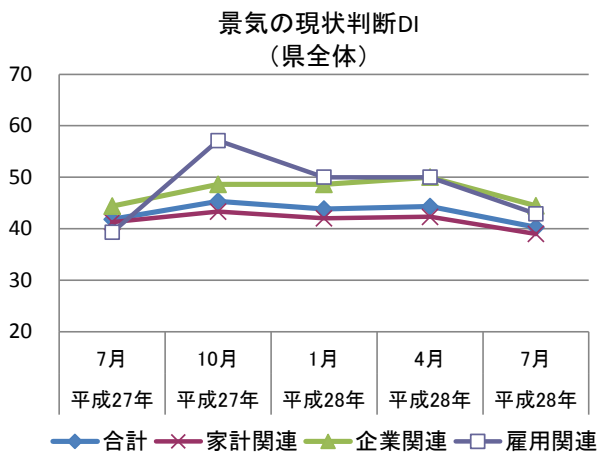
## 5. 参考

### (参考1) 景気の現状判断

#### ①DI

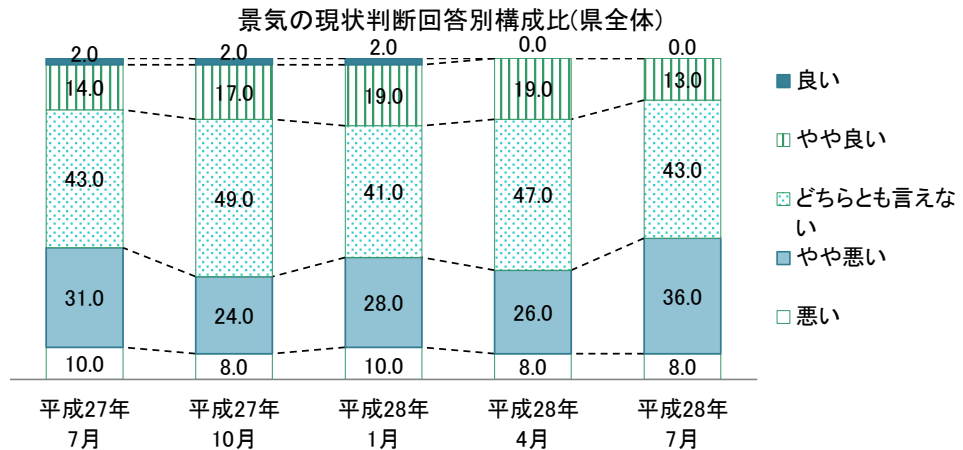
n= 100

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>41.8</b>	<b>45.3</b>	<b>43.8</b>	<b>44.3</b>	<b>40.3</b>	<b>▲ 4.0</b>
家計関連	41.3	43.3	42.0	42.3	39.0	▲ 3.3
小売	37.5	40.8	40.8	41.7	39.2	▲ 2.5
飲食	43.8	39.6	33.3	31.3	31.3	0.0
サービス	41.7	43.5	42.6	43.5	38.9	▲ 4.6
住宅	54.2	62.5	62.5	62.5	54.2	▲ 8.3
企業関連	44.4	48.6	48.6	50.0	44.4	▲ 5.6
雇用関連	39.3	57.1	50.0	50.0	42.9	▲ 7.1



#### ②回答別構成比 (%)

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
良い	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0
やや良い	14.0	17.0	19.0	19.0	13.0	▲ 6.0
どちらとも言えない	43.0	49.0	41.0	47.0	43.0	▲ 4.0
やや悪い	31.0	24.0	28.0	26.0	36.0	10.0
悪い	10.0	8.0	10.0	8.0	8.0	0.0

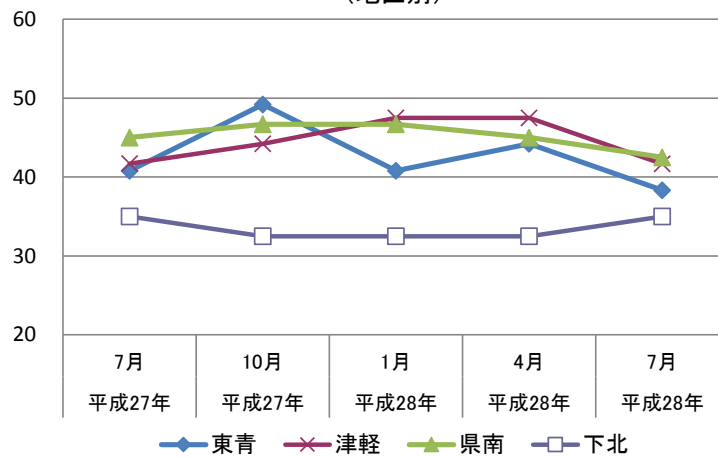




③地区別DI

	平成27年 7月	平成27年 10月	平成28年 1月	平成28年 4月	平成28年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>41.8</b>	<b>45.3</b>	<b>43.8</b>	<b>44.3</b>	<b>40.3</b>	<b>▲ 4.0</b>
東青	40.8	49.2	40.8	44.2	38.3	▲ 5.9
津軽	41.7	44.2	47.5	47.5	41.7	▲ 5.8
県南	45.0	46.7	46.7	45.0	42.5	▲ 2.5
下北	35.0	32.5	32.5	32.5	35.0	2.5

景気の現状判断DI  
(地区別)



(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	衣料専門店	郷土の祭り、市民の祭りは行政が主導で行うことですかね、市民団体に補助を出しながら支援をするのが筋では。首長が先頭だっってはしゃいでどうする、抜本的な産業の育成が必要では。
家計	東青	一般飲食店	イベントも多いですが、何か違いますよね。普段の生活で経済を良くするように、それぞれ取り組むべきだと思います。何のイベントも毎日あるわけではなく、一過性のもの。普段どうするか、それを考えましょう。
家計	東青	レストラン	例年よりは県外からのお客が増えているような。期待したいです。
家計	東青	タクシー	青森県の経済効果が上がるように、自分のお客様のテレビ局関係やイベント関係のお客様には、青森県のいろんなイベントや紹介してもらった青森県の魅力を伝えて、数多くの方々に青森に来てもらうようお願いしています。ですので青森県民ひとり一人が努力して景気を上向きにしていきたいと思います。
家計	東青	美容院	新青森駅付近がもっと魅力的な場所になることを望みます。正面入り口に人影がない駅は異常だと思います。
家計	東青	住宅建設販売	住宅業界内での競争は激化していると思います。
家計	津軽	スーパー	昨年のプレミアム商品券の特需を考えると、特に小売業は前年割れの企業、店舗が増加するのではないかと。そうすると給与、ボーナスなどに影響し経済的にも停滞すると思います。
家計	津軽	一般小売店	東京ではインバウンドによる売上げが下がっているというが、中国人の留学生による中国へ商品を送ることが続いており、助かっている。
家計	津軽	一般飲食店	海外からのお客が増えている。
家計	津軽	レストラン	あの弘前最大の桜まつりに何百万人もの方がお城へ来たようですが、何故か街の中は閑散としていました。街に人が出ていない商店街のイベントの方が多すぎるくらい。
家計	津軽	スナック	お客様の会話の中で「仕事はあるのに人手不足だ。」というお話をよく耳にします。私のお店もそうですが、この業界も人員確保に悩んでいる方が多いようです。
家計	津軽	観光名所等	政治、政策の安定。
家計	津軽	ガソリンスタンド	県外からの観光客だけに目が向いているが、県内、近在の受け入れ方を考えてはいかかが。(例：南部と津軽の行き来)。実際65歳になるが八戸には4～5回しか行ったことがない。
家計	県南	乗用車販売	貧困の格差がありすぎる。欲しいものがあっても将来が不安で金を使えない。
家計	県南	一般小売店	東京へ出張に行く度にびっくりするが、例えばデパートの喫茶コーナー等で行列を作ってまでドリンクが飲みたいのかと思うし、田舎の人間は家に帰ってからゆっくり飲みたいと思う人が多いと思うのだが、東京はお金を使わせるのが上手だ。
家計	県南	卸売業	交通の便が良くなったのは良いけれど、やはり「青森」としての目玉がなければ経済に影響を与える事はできないと思う。
家計	県南	一般飲食店	世間でネガティブな問題ばかり起こり、消費しようとする環境をつぶしているような感じがする。
家計	県南	観光型ホテル・旅館	旅行者の二極化がはっきりしており、高額商品については好調維持、低価格商品の方がやや鈍い。
家計	県南	旅行代理店	中小企業、商店がインバウンド、外人をターゲットに具体的に動き出した。
家計	県南	美容院	少子高齢化による消費者の高齢者向けの需要に応える心掛けで身の回りを点検してみよう。
家計	下北	スーパー	当店で期日前指定選挙会場が設置され、お客様が非常に喜んでいました。来客数もアップした。

分野	地区	業種	自由意見
企業	東青	食料品製造	JRの大人の休日パス利用客がとて多いようですね。その期間を利用して仙台や東京に向かう人の話を聞きます。
企業	東青	建設	H27年度（前期）については、市内の建設業の業績について概ね「悪くなかった」という感想のようである。又、全く関係ないが、東北六魂祭中、タクシー等はそれなりに儲かったとの声を聞いた。
企業	津軽	食料品製造	売地に少しずつ家が建っているような気がする。
企業	津軽	建設	参議院議員選挙が終わり、一段落した。自民党が3分の2超を占める事になって、これからどうなっていくのか。議論を十分し、内容を公開し、説明をしてくれないと分からない。不安でどうしようもない。
企業	津軽	広告・デザイン	市内建設業の研修旅行で松前、江差、函館の旅行に参加するのですが、これも北海道新幹線開業の影響とと思いますが、逆に北海道側から本県への観光客は増えているのでしょうか。
企業	県南	電気機械製造	年配の方が旅行などを楽しむのは良いことだと思うが、割引期間などに集中していて通年効果は少し疑問。一方、若い家族は遠出もできず近所で済ますようなので先行きが心配。青森県として思い切った手を打てないか（家族や若年の旅行補助など）。
企業	県南	建設	人口減による空き家問題や税収問題など今後大きく地方が苦境に立たされてくる。後継者難や将来への不安から会社に体力が残っていても会社をたたむ動きが見られる。
企業	下北	食料品製造	大型店等を始め、年中無休の店舗等で人手不足が目立っている。指導機関と現場に矛盾がある。